

Atruko Kudo Mail Magazine 181

お元気でいらっしゃいますか?

遅ればせながら、新年明けましておめでとうございます!

1月6日、無事、ハンブルクに到着しました。こちらは暖冬です。しばらく北ドイツ特有の雨嵐が続いていましたが、今日は、素晴らしい青空が広がっています。

昨年は、春から実に動きの多いスケジュールが続きましたが、主から力と助けをいただきながら、ひとつひとつの奉仕に、誠実に向かわせていただくことができたと思います。背後で皆さんが祈ってくださっていることを、ひしひしと感じました。また、多くの励ましのメールやお手紙もいただきました。心よりお礼を申し上げます!忙しさの中、おひとりおひとりにお返事が出来ませんでしたことをお許しください。

●ハレルヤ・コーラス

さて、昨年のコンサートで心が震えた賛美、そのひとつが、12月25日に栃木県の「グリムの館」(「ニューライフチャーチおもちゃのまち」主催)のクリスマス・コンサートで、教会の皆さんと歌った「ハレルヤ・コーラス」でした。1時間15分のソロ・プログラムの後、聖歌隊の一員に加えていただきました。これまで何度も歌ってきたハレルヤ・コーラス、今回は、指揮者、合唱、ブラスバンド、ピアノ、総勢28人の小編成によるものでした。けれども、今回ほど感動を覚えながら、この曲を歌わせていただけたことはなかったと思います。それは、たとえ少人数でも、キリストの血潮によって罪赦され、神の子とされた者たちが、御霊にあってひとつされ、声を合わせて捧げる賛美だったからなのだと思います。

「私はどの説教を聴くときにもまして、この演奏に感銘を受けた。」とジョン・ウェスレーを言わしめたヘンデルの「メサイヤ」は、『預言とイエスの誕生』、『イエスの受難と復活』、『天の御国』という三部構成による、壮大な神のマスター・プランを歌った傑作です。テキストは聖書のみことばのみ。第二部の最後に歌われる「ハレルヤ・コーラス」の歌詞は、次の通りです。



MESSIAH of G.F. Händel, No.42 Hallelujah! (Coro)

Hallelujah! For the Lord God Omnipotent reigneth, Hallelujah! (Revelation 19: 6)

The Kingdom of this world is become the Kingdom of our Lord and of His Christ,

and He shall reign for ever and ever, Hallelujah! (Revelation 11: 15)

King of Kings, and Lord of Lords, (Revelation 19: 16)

and He shall reign for ever and ever, Hallelujah! (Revelation 11: 15)

ハレルヤ、全能であり、私たちの神である主は王となられた。ハレルヤ! (ヨハネの黙示録 19:6) この世の国は、我らの主と、そのメシアのものとなった。主は世々限りなく統治される。ハレルヤ! (ヨハネの黙示録 11:15)

「王の王、主の主」(ヨハネの黙示録 19:16)

主は世々限りなく統治される。ハレルヤ! (ヨハネの黙示録 11:15)

昨年は、終末を思わせる多くの苦難がありました。同時に、神の御国が確実に近づいていることも思わされています。だからこそ、今、出来ることならこの「ハレルヤ・コーラス」を、クリスマスシーズンだけではなく、一年を通して、皆さんと声を合わせて歌わせていただきたいと、強く願わされているところです。マラナタ! (主よ、来てください!)

●お祈りください

ドイツでの3カ月間、賛美資料の翻訳に専心する予定です。 同時に、詩篇の学びも続けて行きたいと思っています。 何よりも、これらの作業と学びが、日々の主との深い交わり の中で導かれて行くものとなりますようお祈りください。

2012年、主の溢れる恵みが、皆様とともにありますように!

Atsuko Kudo

~お知らせ~

●11 月に静岡県ヤマハリゾートつま恋で開催される、ANRC2012 大会の ご案内をいたします。私は、講師として奉仕させていただく予定です。 http://allnations.jp/connection/images/stories/pdf/anec12news/flyerver2.pdf ふるってご参加ください!

●クリスチャン新聞福音版一月号の裏全面に、スイス在住のリュート奏者の 今村泰典さんの証しと、CD「ほんとうの願い」の宣伝が掲載されています。

